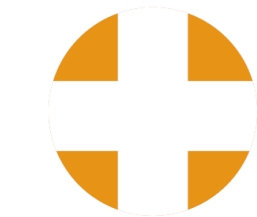


lilbet



【COLOR】
■ C0% M0% Y0% K35%
【FONT】
Agenda Regular

lilbet



【COLOR】
■ C7% M51% Y93% K0%
【FONT】
Agenda Regular

ロゴはこちらの文字
だけのロゴをご利用
ください

白黒のものでOKです

製品について（部品の紹介）

使用時の状態



ボタンロック

販売商品はCOFFEEの文字
入れは削除されます

本体（ステンレス鋼）



滑り止めゴム（底面）



フタ（PP）



飲み口（シリ
コンゴム）



パッキン（シリ
コンゴム）

ストロー（PE）



製品について（使用方法）



ストローで
も飲める



カップから
直飲みもOK

参考資料について補足①

お手入れの方法

つづき

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みのうえ、必ずお守りください。

- 塩素系漂白剤は使用しない。サビ・穴あきなど故障の原因。
- 本体外側は、漂白剤を使用しない。
- 本体内側に酸素系漂白剤を使用する際は、せんセットを取りつけない。本体の内圧が上がり、せんセットが飛び出すなど危険。
- シンナー・ベンジン・金属たわし・たわし・みがき粉・クレンザー・化学ぞうきん・台所用以外の洗剤などは使用しない。傷・サビなど故障の原因。
- 本体・せんセットの煮沸および食器洗浄機、食器乾燥機などの使用はしない。傷・サビ・変形・もれなど故障の原因。
- 本体は丸洗いができますが、つけ洗い(水中に放置)はしない。
- 本体を丸洗いた後は、必ず水分をふきとる。ふきとらないと、水滴のあとが残ったり、サビや他のものを汚す原因。
- 長時間ご使用にならないときは、よくお手入れをして汚れを落とし、十分乾燥させて高温多湿を避けて保管する。

パッキンの取りつけ方

正しく取りつけられていないと、もれの原因となります。

お手入れなどで、せんパッキンやロパッキンを取りはずした後は、次の内容を読んで正しく取りつける。

せんパッキンの取りつけ方

せん本体にせんパッキン(上下方向に注意)を取りつける。

ロパッキンのはずし方

ロパッキンを指で寄せて飲み口から少し出し、取りはずす。

ロパッキンの取りつけ方

ロパッキンを飲み口の溝に合わせ少しづつ入れていく。(上下方向に注意)

飲み口

指で寄せる

※正しく取りつけないと、飲みものもれの原因となります。

ロパッキン

指で片方をあさえる

赤サビ状の斑点や水アカなどのお手入れ

使用中、水質や不純物などにより本体内側に「赤サビ状の斑点」が出たり「水アカ」が付着することがあります。このような場合は、以下の手順でお手入れしてください。

① 定水量の熱湯にクエン酸を約10g加える。

② 約3時間後に柄のついたスポンジブラシなどで内面を洗い、水で十分にすすぐ。

③ 十分に乾燥させる。

- ご使用前、およびお茶や糖分を含んだものなど、水以外のものを入れてご使用になった場合には、十分にお手入れをしてください。においを防ぎ清潔にご使用いただけます。
- 他のものと一緒にお手入れするときは、製品に傷がつきやすいようご注意ください。

修理を依頼される前に

次の項目について点検をおこなってください。いずれの場合もあてはまらない場合は、お客様相談窓口へご相談ください。

症 状	点 検 す る と こ ろ	処 置
■せんから もれる	せんパッキンが正しく、しっかりと取りつけられていますか。 飲みロセットが正しく、しっかりと取りつけられていますか。 せんパッキンが汚れていませんか。 飲みものを入りすぎていませんか。	パッキンの取り付け位置や方向、浮きがないことを確認してください。 正しく取り付けてください。 「お手入れの方法」を参考にし、お手入れをしてください。 「お手入れの方法」を参考にし、お手入れをしてください。汚れが落ちにくい場合はクエン酸をご利用ください。
■飲みもの (本体内部・せん) がにおう	飲みものを長時間入れたままにしたり、本体内部、せんセットやせんパッキンに茶しぶなどの汚れが付着していませんか。	「お手入れの方法」を参考にし、お手入れをしてください。汚れが落ちにくい場合はクエン酸をご利用ください。
■保温(保冷) が効かない	十分に熱い(冷たい)飲みものをに入れていますが、十分に熱い(冷たい)飲みものを正しい量まで入れてください。	

※せん・せんパッキン・飲みロ・ロパッキンは消耗品です。使用後半年から1年を目安にご確認ください。

不要

アフターサービス部品について

本取扱説明書に記載されている製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年となっております。

その他、製品に関してのお問い合わせにつきましては、お買上げの販売店もしくはピーコック魔法瓶工業(株)のお客様相談窓口にてご相談ください。

消耗部品のご購入について

製品型名・容量・色柄・部品の正しい名称をご確認のうえ、下記方法でお求めください。(製品型名は製品底面に貼ってあるシールに記載されています。)

① ホームページ……………トップページのオンラインショップからお求めください。(取扱部品が限られておりますが、ご了承ください。)

② 販売店……………ピーコック製品を取扱っている販売店でお取り寄せください。

③ お客様相談窓口……………お電話もしくはFAXにてお申込みください。

部 品 名

AMZ型 せんセット (せん、せんパッキン)

AMZ型 せんパッキン

AMZ型 飲みロセット (飲みロ、ロパッキン)

AMZ型 ロパッキン

※各消耗部品については、各部のなまえの項目をご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.the-peacock.co.jp>

お客様相談窓口

0570-094891

●受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00
月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

●ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ
06-6453-9489

●FAXでのお問い合わせ FAX番号 06-6453-9589
製品の型名(品番)・お問い合わせ内容と、お客様の名前・ご住所・電話番号・FAX番号を記入のうえ、FAXでお問い合わせください。

ピーコック魔法瓶工業株式会社

本 社 〒553-0002 大阪市福島区鶯洲5丁目12番20号

20093C

Peacock

ステンレスボトル
マグタイプ

AMZ

取扱説明書

このたびは、ピーコックステンレスボトルマグをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。ご使用前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

各部のなまえ

せんセット

せん

せんパッキン

飲みロセット

飲みロ

ロパッキン

びん口部

本 体

ステンレス製真空二重構造です。電子レンジに入れないでください。

内びん

外びん

説明書中のイラストは、実際のものと異なる場合があります。

後々のため、この説明書を大切に保管してください。③

基本的には参考資料のPDFを踏襲して作成
ください

参考資料について補足②

不要

安全上のご注意

もれやあふれはやけどや他のものを汚す原因となります。

飲みものの保温・保冷以外に使用しない

乳幼児の手の届くところには置かない。またいたずらに注意する。

ストープやコンロなど火のそばに近づけない。

飲みものの量は、図の位置までにする。約1cm

飲みものの位置入れすぎると、もれ・あふれ・やけどのおそれ。

絶対に入れない

●ドライアイス・炭酸飲料など
本体内の圧力が上がり、せんセットがあがなかったり、飲みものが吹き出たり、製品が破損して、けがのおそれ。

●みそ汁やスープなど、塩分をきんだもの
サビ・保溫(保冷)効果の低下の原因。

●牛乳・乳飲料・果汁など
腐敗・変質・サビの原因。そのまま長く放置した場合、腐敗・変質によりガスが発生して、本体内の圧力が上がり、飲みものが吹き出たり、製品が破損してけがなどのおそれ。

●果肉・お茶の葉など もれなど故障の原因。

●飲みものを入れた場合は、使用後、すぐにお手入れをする。
外出時など十分なお手入れができないときでも、すぐに本体内部をよく水ですすぐ。帰宅後に、十分お手入れをする。カビの発生・サビ・穴あきなど故障の原因。

●飲みものを入れた状態で長く放置しない。 腐敗・変質の原因。

●本体の底に貼ってある保護シールは、絶対にはがさない。
はがすと、保溫(保冷)効力が低下するおそれ。

●製品の横置きは避ける。 もれのおそれ。

●倒したり、落としたりぶつけたり、強い衝撃を与えない。
破損・保溫(保冷)効果の低下・サビ・変質はがれ、飲みものもれの原因。

●熱い飲みものを入れた場合は、やけどのおそれがあるので注意する。
断熱効果により、熱いものを入れても本体外側は熱くなりません。

●熱いやかんとびん口部に触れさせない。
転倒しやけどなどのおそれ。 傷・変形の原因。

●熱いお茶を長時間保温すると、お茶の色が変わるため、外出時は、ティーバッグなどを使用する。お茶を保温すると、お茶の色や風味が変わります。これはお茶の成分が時間とともに変化するためのもので、人体に害はありません。

●熱い飲みものを入れ長時間放置すると、内部が減圧され、せんセットがあけにくくなったり、あけるとき、音が出る場合がある。

●熱い飲みものをに入れて使用するときは、ゆっくり傾けながら飲みものを飲む。急に傾けると飲み物が勢いよく出て、やけどなどのおそれ。

●熱い飲みものを入れた直後 本体を振らない。 内圧が急に上がりせんセットがあけにくくなったり、あける時、音が出る場合があります。

●大きな氷を入れる場合は、押し込まず小さくして入れる。また、アイスピックなど先のとがったもので突かない。 傷・もれ・変形など故障の原因。

●飲み口セットは必ずしっかり取りつける。せんセットも確実にしめて使用する。 もれ・やけどなどのおそれ。

●せんパッキン・ロパッキンは必ずつけた状態で使用する。 もれ・やけどなどのおそれ。 車内や衣服を汚す原因。

●せんセットを持って運ばない。

●傾けた状態や顔の近くでせんをあけない。

●バッグなどに入れるときは、本体を縦に置く。万の一のものを防ぐため、必ず縦に置く。

●パソコン・携帯電話・デジタルカメラ等の精密機械と一緒に持ち運ばない。 万一飲みものもれがあった場合、精密機械の破損の原因。

●自動車運転中は使用しない。 やけどをしたり、車内や衣服を汚す原因。 運転者の場合、運転への注意が散漫となり危険。

●自動車専用の缶ホルダーで使用する場合
①あらかじめ強度を確認してから使用する。強度が十分でない場合、缶ホルダーがはずれたり破損して、やけどなどのおそれ。 車内や衣服を汚す原因。
②市販の缶ホルダーは、据え置き型を使用する。ウインドーやエアコン吹き出し口に取りつける吊り下げ型は、ホルダーがはずれる場合があるので使用しない。

●改造や分解修理はしない。 故障や事故の原因。

●冷凍庫に入れない。 もれなど故障の原因。

●電子レンジでの加熱はしない。 火花が飛び危険。変形や変色の原因。

ご使用方法

ご使用前にせんセット・飲み口セット・内びんを洗ってからご使用ください。

1 本体からせんセット・飲み口セットをはずす

①本体からせんセットを、矢印の方向にまわしてはずす。
②飲み口セットを上方向に引き上げてはずす。

①はずす

②はずす

※まわしながら上方向へ引き上げるとはずしやすい。

2 飲みものをを入れる

※あらかじめ少量の湯(冷水)を入れ、1分程度予熱(予冷)するとより効果的です。
※飲みものの量は図の位置までにする。
飲みものを入れすぎて飲み口セットをしめると、飲みものがふき出したり後からもれ出すことがあります。飲みものを入れすぎた場合は、少量の飲みものを捨ててから、元どおりせんセットをしめてください。

約1cm

飲みものの位置入れすぎると、もれ・あふれ・やけどのおそれ。

3 せんセットをしめる

①本体に飲み口セットを固定する。
②せんセットを矢印の方向にまわしてしめる。
※飲み口セットは必ずセットしてください。
※せんセットは確実にしめてください。

①固定する

②しめる

4 飲みものを飲む

①本体を立てた状態でせんセットを矢印の方向にまわしてはずす。
②飲み口に口をつけてゆっくり傾けながら飲みものを飲む。
※熱い飲みものを入れた場合は、やけどに注意してゆっくり飲む。
(断熱効果により熱い飲みものを入れても本体外側は熱くなりません)

①はずす

②飲み口

5 飲み終わったらせんセットをしめる

①本体を立てた状態でせんセットを矢印の方向にまわしてしめる。

①しめる

お手入れの方法

◆ご使用後は、必ずその日のお手入れをする。
◆お手入れをするときは、やわらかいスポンジ以外は使用しない。
◆においを防ぐため、こまめにお手入れをする。

本体外側：せんセット・飲み口セット

本体、せんセット、飲み口セットをぬるま湯が水で丸洗いし、すぐに乾いた布で水分をふきとる。※つけ洗いはしない。

本体内部

柄のついたスポンジブラシなどできれいに内面を洗い、十分に乾燥させる。

パッキン

パッキンをせんや飲み口から取りはずし、ぬるま湯が水で丸洗いし、乾いた布で水分をふき取る。その後「パッキンの取りつけ方」を参考にし、せんや飲み口に確実に取りつける。
(パッキン表面にゴミなど付着していると、もれの原因)

基本的には参考資料のPDFを踏襲して作成
ください

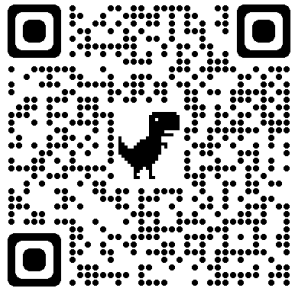
参考資料に加えて、追記していただきたい事項

- ・フタを本体に装着する際は、必ず栓に緩みがないことを確認してください。
栓にゆるみがあると飲み物がこぼれる可能性があります。
- ・ホットドリンクを入れた場合はストローで飲まないでください。
飲み物が噴き出したり、熱膨張でフタが外れることがあります。
- ・ストローはボトルの底につくように装着してください。
深く押し込みすぎると、ストローがボトルの底につかず飲み物を飲みきれなくなります。
- ・ストローで飲む際は、フタを押さえながらボタンを押して静かに開けてください。
勢いよくフタを開けますと、水滴が飛びお召し物を汚す可能性があります。

参考資料に加えて、追記していただきたい事項

お問い合わせ先については下記にてお願いします。

QRコードは添付ファイルのものをご利用ください



©lilbet

不具合やお気づきの点がございましたら左記のQRコードまたは下記のメールアドレスよりお問い合わせください。
✉office.matsunoma@gmail.com